

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部デジタル戦略課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	スマート自治体		基本目標	共に創る持続的に発展するまち								
	施策の目的	情報通信技術により、便利で質の高い市民サービスの提供、効率的な行政運営、産業の活性化を図るスマート市役所を実現すること。											
	施策の方向	ICTによる行政運営の効率化											
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	定型業務を自動化するRPAの利用拡大や職員のコミュニケーションを円滑化するビジネスチャットの利用を進め業務の効率化が進んだ。また、各課の業務のデジタル化を推進するには、職員のデジタルリテラシー向上が不可欠であることから、ICT推進リーダー研修やE-ラーニングを使ったオンライン研修を開催した。										
	今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	ノーコードツール (Kintone) を積極的に各課で活用し、業務に精通している者自身で業務アプリを作成することを推進する。また、生成AIの利用が各職員の業務の効率化に大きく寄与することが見込まれることから、生成AIを業務に利用する環境を構築し職員が使いこなすよう推進していく。										
No.	事務事業名	活動内容						コスト (事業費: 千円)					
1	スマート市役所推進事業	活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算		
	全体事業概要		① RPA及びAI-OCR適用業務数 (累計)	件	15	12	11	14	57,272	20,605	17,265	23,195	
	スマート市役所実現のため、窓口業務のデジタル化やオンライン手続きの推進、ICTの活用による業務効率化、データ利活用の推進を図る。		②										
			③						令和 7年度の優先度				
									<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	RPAのシナリオを作成できる職員が少なく、業者に委託してシナリオを作成してもらうため、RPAを利用した業務は計画値を下回った。電子申請は、各課の意識も変わりつつあり、申請や届出の受付にオンラインという選択肢を加える意識が浸透してきた。								
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	RPA、AI-OCR、議事録作成システムなど、業務を効率化する環境は整っているため、今後は職員の積極的な利用を周知する。また、ライフステージに応じた市民の手続きをわかりやすく説明する仕組みや、AI等を利用した市民サービス、庁内業務の向上を検討していく。								
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象												

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。